

生涯学習だより

問 教育課 生涯学習係 ☎(83)7021

リードクライミング
体験会では、高さ12.6m
の壁に挑戦！一番上ま
で登れると気分爽快で
した。



青空広場のフード
コートでは、親子
連れで食事を楽し
む姿も。



生涯学習センターまつり 4月28日開催

晴天に恵まれて、たくさんの方が生涯学習センター
に集まりました。青空広場ではパンや野菜などの販
売、館内では茶道や日本舞踊の体験、カイロプラクテ
ィック体験、国際交流のカフェなどを開催しました。

茶道手前披露
では寺子屋茶
道部の中学生
も大活躍！



日本舞踊体験では、全
員で手ぬぐいを持ち「大
阪ラブソニー」を踊り
ました。心身ともにリフ
レッシュ！



松田町のALTの先生
が、出身国フィリピンについて紹介
しました。子どもたちは、「トゥンバン
プリソー」というフィリピン版「だる
まさんが転んだ」などで、楽しく遊び
ました！



射的をするお客さん
を見守る寺子屋まつだ
の子どもたち。店員姿
も板につき、祭りを盛
り上げました。



松田 文化財探訪

松田の災害史 その2

忘れられた大地震

—元禄地震—

江戸時代以降、この地域は
五回の大地震に見舞われてい
ます。寛永一〇(1633)、

元禄一六(1703)、天明

二(1782)、嘉永六(18

53)、大正二二(1923)

年の地震です。嘉永地震では、

小田原藩領全体で二一九名の

死者を出し、関東大震災では、

足柄上・下郡で死者・行方不

明者が一七二一名にものぼり

ました。

しかし、これらの地震で最

大の被害を出したのは、実は

元禄の大地震でした。小田原

藩領だけでも死者は、二三〇

八名で、小田原城下ではすべ

ての家屋が倒壊、小田原城も

本丸・二の丸などが炎上しま

した。

各地に犠牲者を追悼するた

めの災害供養塔が多く建てら

れるようになったのも、関東

文化財保護委員 桐生 海正

では元禄地震以降のことで

す。それほどまで元禄地震は

人びとの「記憶」に残る(もし

くは残すべき)災害でした。

実は松田にも元禄地震に関

連する建物が残っています。

延命寺にある観音堂です。も

ともとこの観音堂は、寒田神

社の辺りにありましたが、「元

禄十六年、地震及び洪水」の

ため荒廃し、宝永三(170

6)年に延命寺境内に再建さ

れました(「新編相模国風土

記稿」)。まさに、この観音堂

は震災復興を伝えるメモリア

ルな文化財
だったので

す。



延命寺の観音堂